

# 製品安全性データシート

作成・改訂 2021年1月21日 第5版

## 1. 製品及び会社情報

### 1.1 製品識別

製品名 : IPS e.max プレス インベックスリキッド

### 1.2 化学物質またはその混合物の用途と使用上の制限

関連情報なし

### 1.3 会社情報

問合せ先 : Ivoclar Vivadent 株式会社 カスタマーサービス 東京都文京区本郷1-28-24-4F  
電話番号 : 03-6801-1303 FAX番号 : 03-5844-3657

## 2. 危険物有害性の要約

絵表示またはシンボル :  GHS07

注意喚起語 : 危険

ラベルの危険を示す成分 : フッ化水素酸

危険有害性情報 : H302+P312 飲み込み、又は皮膚に付着の場合有害  
H319 眼に対する重篤な刺激性

### 注意書

P280 : 適切な保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面、保護マスクなどを着用する。

P302+352 : 皮膚に付着した場合: 直ちに付着部を大量の水と石鹼で洗い流す。

P305 + P351+P338 : 目に入った場合: 流水で丁寧に数分間洗い流す。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P312 : 気分が悪い時には医師の診断/手当を受けること。

P322 : 特別措置(ラベル参照)

P363 : 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

## 3. 組成、成分情報

化学的特性評価 : 混合物 酸性水溶液

危険有害成分 : CAS No. 7664-39-3 < 1% フッ化水素酸 CAS No. 7664-93-9 < 2.5% 硫酸

成分情報 : 毒物指定

## 4. 応急措置

### 4.1 応急措置

一般事項 : 汚染された衣類及び付着物を直に取り除く。

吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移すか酸素を吸入させる。医師の処置を受けること。  
意識がない場合は患者を搬送のために固定して寝かせること。

皮膚に付着した場合 : 直ちに多量の水と石鹼で洗い流す。直ちにグルコン酸カルシウム溶液またはゲルでこすり落とす。医師の処置を受けること。

目に入った場合 : 目を開けたまま流水で数分間洗い流し、医療機関を受診すること。

飲み込んだ場合 : 口をゆすぎ、多量の水を飲む。無理に吐かせてはならない。ただちに医師の処置を受けること。

### 4.2 最も重要な兆候および影響

関連情報なし

### 4.3 医師に対する特別注意事項

解毒剤 : グルコン酸カルシウム溶液/グルコン酸カルシウムゲル

## 5. 火災時の措置

### 5.1 消火剤

適した消火剤 : 可燃性ではないので、状況に適した消火を行う。

### 5.2 化学物質およびその混合物特有の危険

火災及び過熱により、有毒ガスが発生する。

### 5.3 消火を行うものの保護

保護具の使用 : 適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

その他の処置 : 容器に散水して冷却する。

## 6. 漏出時の措置

- 6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：作業時に適切な保護器具をつける 関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 6.2 環境に対する注意事項：大量の水で流す。
- 6.3 封じ込め、および浄化の方法及び器材  
：中和材で中和する。(ライム、炭酸水等)  
吸水性のあるもの(砂、珪藻土、酸結晶剤、ユニバーサルバインダー、おがくず等)で拭き取る。  
十分に換気を行う。
- 6.4 その他参考情報：取り扱い上の注意については7を参照のこと。  
ばく露防止及び保護措置については8を参照のこと。  
廃棄上の注意については13を参照のこと。

## 7. 取り扱い及び保管上の注意

- 7.1 取り扱い：十分に訓練を受けた歯科医療技術者が扱うこと。  
歯科用としてのみ使用すること。  
換気の良い場所で扱うこと。  
容器の開封・取り扱いに気を付けること。  
火災、爆発事故の際の保護：呼吸器の保護具を備えること。
- 7.2 保管：他の容器に移し替えないこと。  
ガラス及びケイ酸塩を含む材料と接触させないこと。  
可燃性物質から遠ざけること。  
容器はしっかり密封すること。  
直射日光を避け、過熱しない場所に保管する。2～28℃で保管する。
- 7.3 使用後の取り扱い：関連情報なし

## 8. ばく露防止及び保護措置

- 8.1 規制パラメータ  
限界値の規制：フッ化水素酸 短期 2.5 mg/m<sup>3</sup>, 3 ppm 長期 1.5 mg/m<sup>3</sup>, 1.8 ppm  
硫酸 長期 0.05 mg/m<sup>3</sup> (咽頭を通過する粒子サイズのミスト)

### 8.2 ばく露規制

#### 個人・一般的衛生用保護具

一般的な歯科医療・技工所の衛生管理：歯科医療・歯科技工所にて通常行われる衛生管理を行う。

飲食物、動物用飼料から離して保管する。

取り扱い後には必ず手を洗うこと。

汚染された衣服は直ちに脱ぐこと。

保護衣は離して保管すること。

眼や皮膚が触れないようにすること。

ガス、煙、エアロゾルを吸入しないこと。

#### 呼吸器官の保護

：短期間のばく露または汚染濃度が低い場合はろ過式呼吸用保護具を使用し、長時間のばく露または汚染濃度が高いばく露の場合は給気式呼吸用保護具を使用すること。

#### 短期間の製品使用時に推奨されるろ過式呼吸用保護具

：Combination filter E-P2

#### 手の保護



：ゴムの保護手袋を着用する。  
保護手袋を外した後は手指を洗い、化粧品等で手の保湿を行うこと。

#### 保護手袋の推奨材質

：ブチルゴム、フルオロカーボンゴム、クロロプレンゴム  
手袋の材質は浸透時間、拡散分解率を考慮し選定する。

#### 保護手袋の非浸透性

：浸透時間については保護手袋の製造会社に問い合わせ、交換の基準を守ること。

#### 眼の保護



：ゴーグルで密閉する。

## 9. 物理的/化学的性質

### 9.1 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

- 形状：液体  
色：無色  
臭い：ほとんど無臭

臭いの閾値	: 設定されていない
Ph	: 2.2 20℃において(ISO787)
物理的状态の変化	
融点・凝固点	: 設定されていない
沸点および沸騰範囲	: ~ 100℃
引火点	: 設定されていない
燃焼性(固体、ガス)	: 該当しない
自然発火温度	: 自然発火しない
爆発性	: 爆発性を有しない
爆発限界 下限	: 設定されていない
爆発限界 上限	: 設定されていない
蒸気圧	: 設定されていない
密度	: ~ 1.008g/cm <sup>3</sup> (20℃)
相対密度	: 設定されていない
蒸気密度	: 設定されていない
蒸発速度	: 設定されていない
水との混和性	: 完全に混和
n-オクタノール/水分分配係数	: 設定されていない
粘度(粘性率)	: 動的及び静的粘弾性、設定されていない
9.2 その他の情報	: データなし

---

## 10. 安定性及び反応性

10.1 反応性	: データなし
10.2 化学安定性	: 通常の保管条件/取り扱い条件において安定である。
熱分解性/避けるべき条件	: 指示通りの取り扱い条件下では分解反応は生じない。
10.3 危険有害反応可能性	: アンモニア、硫酸、アルカリ化合物(アルカリ液)、有機物、金属類と反応する。
10.4 避けるべき条件	: 過度な熱と直射日光を避ける。
10.5 混触危険物質	: ガラス、ケイ素を含む物質を溶かす。
10.6 危険有害な分解生成物	: 通常の保管条件/取り扱い条件において安定である。

---

## 11. 有害性情報

急性毒性	: 飲み込むまたは皮膚接触すると有害
皮膚腐食性/刺激性	: データ不足のため分類できない
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: 重篤な眼の損傷
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データ不足のため分類できない
その他の毒性情報	: 関連情報なし
生殖細胞変異原性	: データ不足のため分類できない
発がん性	: データ不足のため分類できない
生殖毒性	: データ不足のため分類できない
特定標的臓器 単回ばく露	: データ不足のため分類できない
特定標的臓器 反復ばく露	: データ不足のため分類できない
吸引性呼吸器有害性	: データ不足のため分類できない

---

## 12. 環境影響情報

12.1 毒性	
水性毒性	: 関連情報なし
12.2 残留性/分解性	: 関連情報なし
12.3 生態蓄積性	: 関連情報なし
12.4 土壌における移動性	: 関連情報なし
その他の環境影響情報	
一般注意事項	: 一般的に水生環境有害性はない。
12.5 PBTおよびvPvB評価の結果	
PBT	: 該当しない
vPvB	: 該当しない
12.6 その他の悪影響	: 関連情報なし

**13. 廃棄上の注意****13.1 残余廃棄物****推奨**

: 中和材を使用する。ライムもしくは炭酸水を加え5分間待つ。5分後、流水の元中和された液を流す。  
 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。  
 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合はそこに委託して処理する。

**空容器の廃棄****推奨**

: 空容器を廃棄する場合は、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

**14. 輸送上の注意**

<b>陸地輸送</b>	ADR	8	RID	8
国連番号	: 1790			
包装等級	: II			
正式輸送品目名	: フッ酸、60%以下			
<b>船舶輸送</b>	ADNR	8 / 6.1	IMDG	31-02
国連番号	: 1790			
<b>EMS</b>	F-A, S-B		MFAG	750
包装等級	: II			
正式輸送品目名	: フッ酸、60%以下			
<b>航空輸送</b>	ICAO / IATA-DGR	Class 8		
国連番号	: 1790			
正式輸送品目名	: フッ酸、60%以下			
補助リスク	: 6.1			
ラベル	: 腐食剤及び中毒物			
包装等級	: II			
旅客機 包装手順	: 809			
最大	: 1L			
貨物機 包装手順	: 813			
最大	: 30L			
その他の情報	: 腐食の原因となるため、軽金属との接触を避ける。			

**15. 適用法令**

毒物劇物取締法	: 毒物		
危険信号の意味	: Xn: 有害 Xi: 刺激物、フッ酸及び硫酸		
リスク用語	: R: 20/21/22-36/38		
	20/21/22	吸引、皮膚への接触及び摂取により害がある。	
	36/38	眼や皮膚へ刺激性がある。	
安全法	: S: 2-26-28-45-7/9-36/37		
	2	子供の手の届かない場所に保管してください。	
	26	眼に入った場合、すぐに多量の水で洗い流し、医療措置を受ける手配をする。	
	27	皮膚に付いた場合、すぐに多量の水と石鹼を使って洗い流す。	
	45	気分が優れない場合、すぐに医療措置を受ける手配をする。	
	7/9	ふたをしっかりと閉め、通気の良い場所に保管する。	
	36/37	適した保護服と保護手袋を着用する。	
その他の情報	: なし		

**16. その他の情報**

当安全データシートは当社が現時点で知り得た知識に基づいております。化学製品を安全に取り扱うための参考情報として、当該製品を取扱う事業者提供されるものであり、安全を保証するものではありません。